

事業名 **中小企業振興資金融資事業**

[0072]

政策	明日につながる産業の振興	施策	商業の振興	基本事業	商店経営の充実		
部名	経済部	事業開始年度	昭和54年度	区分1	継続	実施計画事業認定	非対象
課名	商工労働課	事業終了年度	-年度	区分2	単独		

事務事業の目的と成果	
対象	市内の中小企業者
意図	<p>企業が倒産を防ぐ。低利子の資金調達により、コストの削減が図られることで経営の安定が期待できる。</p> <p>手段</p> <p>市が市内金融機関に資金を預託し、これに金融機関の資金を加えることによって、中小企業者に対する融資の原資を確保する。 資金の利用を希望する中小企業者は、市内金融機関又は商工会議所中小企業相談所に融資の申込みをする。 中小企業相談所は市内金融機関に融資を斡旋し、金融機関は審査を行って中小企業者へ融資を実行する。</p>

事業量・コスト指標の推移							
区分		単位	22年度実績	23年度実績	24年度予算	25年度予算	目標
対象指標1	市内の事業所数 (非農林漁業)	所	3,155	3,543	3,155	3,543	
対象指標2							
活動指標1	中小企業振興資金新規融資件数	件	6	16	18	24	
活動指標2	中小企業振興資金新規融資額	千円	37,500	142,000	114,671	203,004	
成果指標1	制度の利用により、経営安定化が図られた企業の件数	件	5	16	18	24	
成果指標2							
単位コスト指標							
事業費計 (A)		千円	101,697	82,846	82,931	166,015	0
正職員人件費 (B)		千円	2,418	2,809	2,428	2,820	0
総事業費 (A) + (B)		千円	104,115	85,655	85,359	168,835	0

事業単独評価、施策内での相対評価、財政状況に基づく改革案 (2月時点)	

25年度への業務改善方向性

維持	見直し	新規	休廃止	その他
----	-----	----	-----	-----

- 維持 : 現状の目的や方法に変更がなかつ25年度実施する事業
- 見直し : 現状の方法や事業量を見直し、成果指標の向上やコスト改善をおこなう事業
- 休廃止 : 23年度もしくは24年度に「休止」、「廃止」、「終了」する事業
- 新規 : 25年度より新たに新規事業として実施する事業

		改革方向性 (コスト)		
		減少	維持	増加
改革方向性 (成果)	向上			
	維持			
	放低置下			